

昨年度からの変更点

●県職員(大学卒程度(先行実施枠))

- ・職種に「農業・農業土木・林業・建築・畜産」を新設します。
- ・「土木」の履修要件を廃止します。(年齢要件を満たせば受験可能)

●県職員(職務経験者)

- ・第1次試験の基礎能力検査をSCOAのテストセンター方式に変更します。
- ・第1次試験の論文試験を廃止します。

●県職員(高校卒程度)

- ・職種に「農業土木」を新設します。

●警察官(警察官B(第1回))

- ・警察官Bの試験を春にも実施します。
- ・第1次試験は東京会場でも受験が可能です。

令和7年度 福島県職員等採用候補者試験日程(予定)

試験の種類	受験資格	受付期間	第1次試験		第2次試験		
			試験日	合格発表日	試験日(第1回)	試験日(第2回)	合格発表日
大学卒程度(先行実施枠)	1.平成8年(1996年)4月2日から平成16年(2004年)4月1日までに生まれた人(学歴は問いません) 2.平成16年(2004年)4月2日以降に生まれた人で、 (1)大学を卒業した人又は令和8年(2026年)3月末日までに卒業見込みの人 (2)(1)に該当する人と同等の資格があると認められる人	3月3日(月) 3月24日(月)	4月13日(日)	4月23日(水)	【行政事務】 5月8日(木)~ 5月13日(火) 【行政事務以外】 5月14日(水)~ 5月21日(水)	【行政事務】 5月26日(月) 5月28日(水)	6月11日(水)
大学卒程度	1.平成2年(1990年)4月2日から平成16年(2004年)4月1日までに生まれた人(学歴は問いません) 2.平成16年(2004年)4月2日以降に生まれた人で、 (1)大学を卒業した人又は令和8年(2026年)3月末日までに卒業見込みの人 (2)(1)に該当する人と同等の資格があると認められる人 ※農業化学、薬学、心理、福祉は、資格等一定の要件が必要です。	4月17日(木) 5月16日(金)	6月15日(日)	6月25日(水)	7月3日(木) 7月10日(木)	7月24日(木) 7月31日(木)	8月12日(火)
資格免許職	平成10年(1998年)4月2日から平成18年(2006年)4月1日までに生まれた人で、職種ごとに必要な資格等を有する人又は取得見込みの人	7月22日(火) 8月22日(金)	9月28日(日)	10月7日(火)	10月15日(水) 10月17日(金)	10月30日(木) 11月4日(火)	11月12日(水)
高校卒程度	平成16年(2004年)4月2日から平成20年(2008年)4月1日までに生まれた人(大学を卒業した人又は令和8年(2026年)3月末日までに卒業見込みの人を除く。)	7月22日(火) 8月22日(金)	9月28日(日)	10月7日(火)	10月15日(水) 10月17日(金)	10月30日(木) 11月4日(火)	11月12日(水)
職務経験者	昭和39年(1964年)4月2日以降に生まれた方で、職務経験が5年以上の人 ※職種によって資格等の要件がある場合があります。	7月22日(火) 8月22日(金)	9月9日(火) 9月28日(日)	10月21日(火)	11月8日(土) 11月9日(日) 11月15日(土) 11月16日(日)	—	12月4日(木)
警察官(第1回)	平成4年(1992年)4月2日以降に生まれた人で、大学を卒業した人もしくは令和8年(2026年)3月末日までに卒業見込みの人又はこれに該当する人と同等の資格があると認められる人	3月3日(月) 4月4日(水)	5月18日(日)	6月4日(水)	6月27日(金) 7月2日(水)	—	8月12日(火)
警察官(第2回)	7月22日(火) 8月22日(金)	9月21日(日)	10月7日(火)	10月26日(日) 10月31日(金)	—	12月4日(木)	
警察官B(第1回)	平成4年(1992年)4月2日から平成20年(2008年)4月1日までに生まれた人(大学を卒業した人又は令和8年(2026年)3月末日までに卒業見込みの人、高等学校に在学中の人を除く。)	3月3日(月) 4月4日(金)	5月18日(日)	6月4日(水)	6月25日(水) 7月2日(水)	—	8月12日(火)
警察官B(第2回)	平成4年(1992年)4月2日から平成20年(2008年)4月1日までに生まれた人(大学を卒業した人又は令和8年(2026年)3月末日までに卒業見込みの人を除く。)	7月22日(火) 8月22日(金)	9月21日(日)	10月7日(火)	10月26日(日) 10月29日(水)	—	12月4日(木)
市町村立学校栄養職員	平成10年(1998年)4月2日から平成18年(2006年)4月1日までに生まれた人で、栄養士の免許を有する人又は取得見込みの人	7月22日(火) 8月22日(金)	9月28日(日)	10月7日(火)	10月15日(水) 10月17日(金)	10月30日(木) 11月4日(火)	11月12日(水)
市町村立学校事務職員(高校卒程度)	平成16年(2004年)4月2日から平成20年(2008年)4月1日までに生まれた人(大学を卒業した人又は令和8年(2026年)3月末日までに卒業見込みの人を除く。)	7月22日(火) 8月22日(金)	9月28日(日)	10月7日(火)	10月15日(水) 10月17日(金)	10月30日(木) 11月4日(火)	11月12日(水)

※県職員(大学卒程度(先行実施枠(行政事務))・大学卒程度・資格免許職・高校卒程度)および市町村立学校栄養・事務職員の第2次試験については、第1回と第2回の両方を受験する必要があります。※受験資格等の詳細については、人事委員会ホームページや試験の種類ごとの受験案内をご覧ください。

受験案内・申込書の
入手方法

試験の申込方法は、各試験の受験案内に掲載しています。
試験の申込みに当たっては、受験案内を必ず確認して行ってください。

詳しくは
こちらから



採用試験に関するお問い合わせ

福島県人事委員会事務局 採用給与課

TEL 024-521-7590

〒960-8681 福島市杉妻町2番16号(福島県庁西庁舎4階)

福島県職員採用



警察官・警察事務に関するお問い合わせ先

福島県警察本部 警務部警務課採用係 採用フリーダイヤル TEL 0120-276-314

福島県職員
採用情報



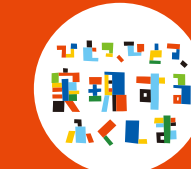
採用担当
X(旧Twitter)



令和7年度

福島県 職員募集

FUKUSHIMA PREFECTURE RECRUITING GUIDE 2025



福島の未来を切り拓く “挑戦”を

福島県では、東日本大震災と原発事故からの復興と、人口減少の克服に向けた地方創生の推進に全庁一丸となって取り組んでいます。

そうした中、昨年は県産農産物の輸出量が過去最高を更新したほか、県内への移住者数や移住相談件数、外国人宿泊者数も過去最多を更新するなど、これまで続けてきた挑戦の成果が形となって現れています。

本県は、いまだ途上にある未曾有の複合災害からの復興に加え、デジタル変革(DX)を始め、時代の変化や社会のニーズに合わせた新たな施策の推進などに取り組みながら、県民の皆さんが復興を実感し、未来に夢や希望を抱いていただけるよう、絶えず“挑戦”を続けています。

また、こうした挑戦を支える職員の働き方も重要であることから、業務の効率化を図りながら、職員一人一人がワーク・ライフ・バランスを実現できる環境づくりにも積極的に取り組んでいます。

「被災の地」として知られている福島を、世界に誇れる「復興の地」へと変えていきたい、そうした志を持ち、共に福島の未来を創る“挑戦”を続けていく仲間が必要です。

皆さん、私たちと共に福島の未来を切り拓いていきましょう。



福島県知事
内堀 雅雄

求める人物像

- 仕事や自らの行動の向こう側には「いつも県民がいる」ことを意識できる人
- 失敗を恐れずにチャレンジできる人
- よく聴き、よく考え、わかりやすく伝えることができる人

そして何より **福島県をより良くしたいという熱い思いのある人**

先輩職員からのメッセージ

女性が活躍できる職場で、仕事も私事も充実できます。生まれ変わっても、私は県職員になりたい! (40代)

自分の考えたことが形になり、世の中を動かすこともある、ワクワクする仕事です! (50代)

福島県に住み、福島県民と関わり、福島を今よりもっと魅力あふれる県にしていきたい、そんな思いのある方をお待ちしています!そんな方と一緒に働きたいです! (20代)

まだ1年目ですが、県職員になってよかったと思っています。一緒に頑張りましょう! (20代)

様々な分野で多種多様な仕事を体験できるので、その中できっと自分の好きな仕事が見つけれられると思います。ぜひ県職員になって実感してください! (50代)

福島県に貢献したい!と考えている方には県職員以上に適任の仕事はないと思います。ぜひ一緒に福島県のために頑張りましょう! (30代)

福島県職員のお仕事MOVIE
公開中!



あなたの 好きなことが 福島を強くする

2030年の未来に向けた 福島県総合計画

総合計画は県の行政運営における最上位計画。県の目指す将来の姿と、その実現のために取り組む施策を示します。これは福島とつながる全ての人に共有され、住民・事業者・自治体などあらゆる主体が「福島ならではの」将来の姿の実現に向け、連携しながら県づくり・地域社会づくりに取り組めるようにするための基本的な指針です。

基本目標

やさしさ、すこやかさ、
おいしさあふれる
ふくしまを共に創り、つなぐ

福島県総合計画 3つのポイント

- POINT 1** さまざまな世代・立場の県民の意見が反映されています。
- POINT 2** 将来の姿をSDGsの視点からも表現しています。
- POINT 3** 政策体系を整理し、成果の創出と見える化を進めます。

詳しい情報はHPから確認いただけます。

詳しくはこちらから▶▶



福島らしい、持続可能で多様性と包摂性のある社会を実現し次世代につないでいくために、

あなたの「好きなこと」を「福島の子カラ」に。

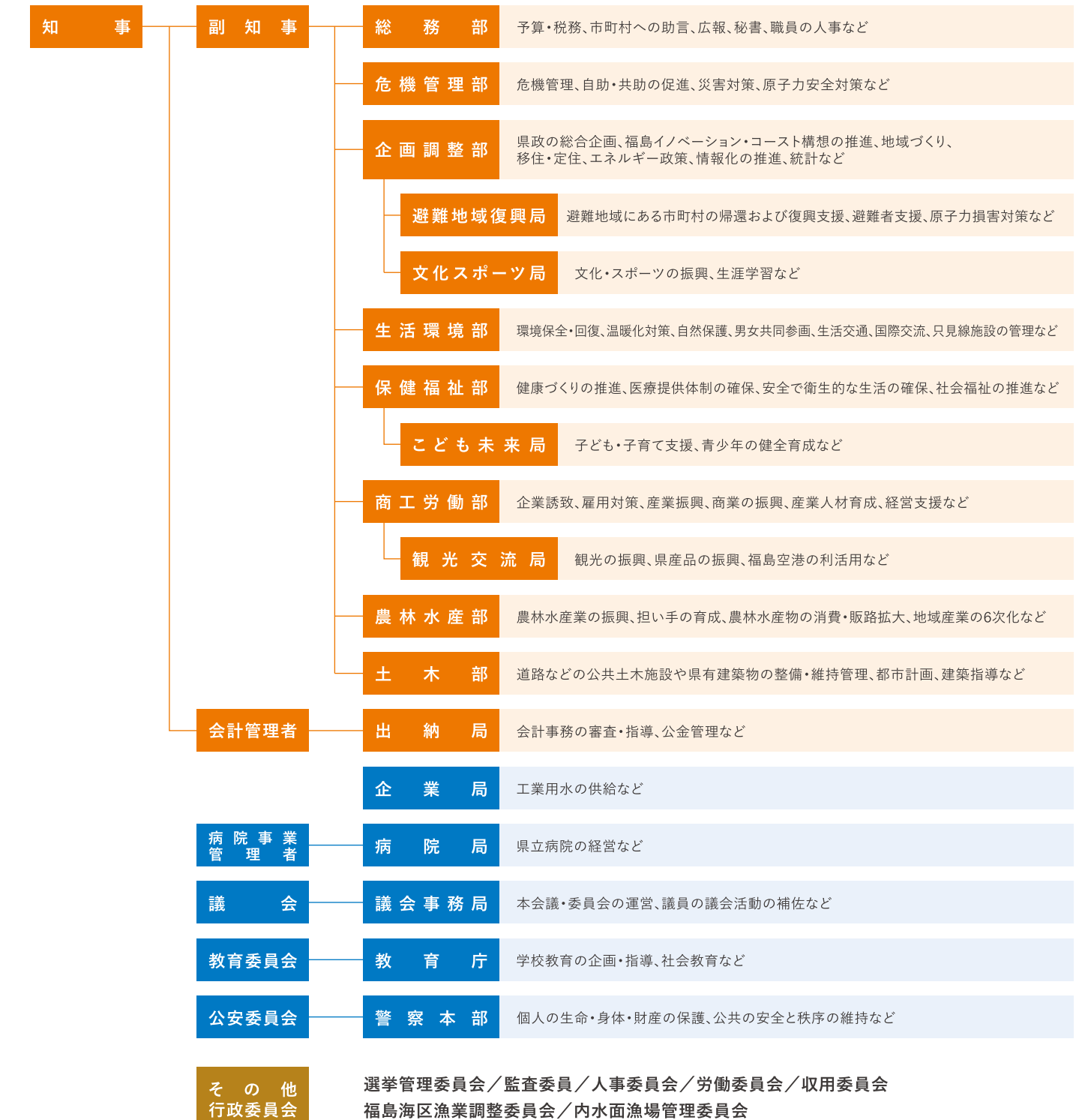
あなたの「好きなこと」は何ですか？

- 食べるのが好き
- 研究が好き
- 魚が好き
- 電車が好き
- 1人で黙々と作業することが好き
- 自然が好き
- 福島の人が好き
- 人を笑顔にすることが好き
- 知らないことを知ることが好き
- おいしいものが好き
- 音楽が好き
- 郷土料理が好き
- スポーツ観戦が好き
- チームワークが好き
- 映画が好き
- 計画が好き
- アウトドアが好き
- 人と話すことが好き
- 地域との交流が好き
- アニメが好き
- ドライブが好き
- 自然の中で仕事することが好き
- 子どもが好き
- お祭りが好き

その一つ一つが福島の子カラになります。

福島県復興シンボルキャラクター キビタン

福島県庁の組織 職場はさまざまでも、福島未来を想う心は同じ。



福島県のオモイとミライ

福島県庁(知事部局)	主な出先機関
職員数 5,410名	地方振興局 7か所
知事部局機関数	保健福祉事務所 6か所
本庁 113課/11課内室	農林事務所 7か所
出先 78機関/45出張所	建設事務所 8か所
	県外事務所(東京・大阪・北海道・名古屋) 4か所

職種紹介



あらゆる分野で県民を支える

先 大 高 経

行政事務

各種施策の企画立案や事業の推進、予算編成、庶務・経理、県税の賦課徴収、公共用地の取得など、警察事務以外の一般行政事務に従事します。

▶主な配属先
知事部局/教育委員会等の本庁
または出先機関

県の豊かな自然と農林水産業を支える

先 大 経

農業

農業の振興、経営指導、農業改良普及、担い手の育成、新品種や育成技術の開発といった試験研究などの業務に従事し、福島県の農業の発展を支えます。

▶主な配属先
農業振興課/農産物流通課/
農林事務所/農業総合センター など

林業

林業の振興、緑化の推進、森林資源の維持、林道整備・治山事業に関する工事の設計・監督、試験研究などの業務に従事します。

▶主な配属先
森林計画課/森林保全課/農林事務所/
林業研究センター など

県民の暮らしの基盤を支える

先 大 高 経

農業土木

農業の生産性向上を図るほ場整備、かんがい排水施設等の整備・保全に関する工事の設計・監督や、農村の防災・減災対策、生活環境の整備などの業務に従事します。

▶主な配属先
農村計画課/農村基盤整備課/農林事務所 など

土木

県民の暮らし・生命を守る社会基盤整備のため、道路・河川・港湾・空港等の整備に関する工事の設計・監督、維持管理、都市計画などの業務に従事します。

▶主な配属先
道路計画課/河川計画課/建設事務所 など

建築

県民の安全・安心な住環境を確保するため、県営住宅・県有建築物の整備に関する工事の設計・監督、維持管理、建築物の確認検査、民間建築の振興などの業務に従事します。

▶主な配属先
建築住宅課/建築指導課/営繕課/建設事務所など

美しい自然環境を包まれた持続可能な社会を実現する

大

化学

美しい自然環境に包まれた持続可能な社会を実現するため、環境保全・温暖化対策、原子力安全対策、廃棄物対策、試験研究などの業務に従事します。

▶主な配属先
原子力安全対策課/環境共生課/水・大気環境課/
産業廃棄物課/地方振興局/環境創造センター/
ハイテクプラザ など

畜産

畜産業のさらなる活性化を図るため、専門知識と技術をいかし、家畜の生産・改良、畜産環境の整備、経営指導、試験研究などの業務に従事します。

▶主な配属先
畜産課/農林事務所/
農業総合センター など

水産

豊かな海と活力ある水産業を目指し、水産業の振興、水産資源の管理、漁業調整、担い手の育成、水産物の流通・消費の拡大、試験研究などの業務に従事します。

▶主な配属先
水産課/水産事務所/
水産海洋研究センター など

県民の心身の健康を支える

大

農芸化学

食品衛生に関する監視・指導、食の安全対策などの食品衛生監視員の業務、試験研究などの業務に従事し、県民の安全な食生活を支えます。

▶主な配属先
食品生活衛生課/保健福祉事務所/衛生研究所/
ハイテクプラザ など

薬学

医薬品等の安全対策、薬事監視・指導、薬務関係許認可、県立病院における調剤、薬剤管理指導、化学療法、試験研究などの業務に従事し、薬事行政のほか、食品衛生、環境衛生など幅広い分野で県民の健康を支えます。

▶主な配属先
薬務課/保健福祉事務所/衛生研究所/県立病院 など

心理

児童等への心理診断や心理療法などの業務に従事し、児童や障がいのある方の福祉向上と自立支援に取り組みます。

▶主な配属先
児童相談所/障がい者総合福祉センター/
総合療育センター/県立病院 など

子どもたちの学びを支える

資

高

市町村立 学校栄養職員

給食の献立作成、調理場の衛生管理、子どもたちの栄養管理・学校給食指導などの業務に従事し、子どもたちの健康を、食を通して支えます。

▶主な配属先
市町村立小中学校/学校給食センター

市町村立 学校事務職員

未来を担う子どもたちの充実した教育環境づくりのため、学校予算、職員の給与・諸手当、福利厚生、施設・物品の管理などの業務に従事し、学校経営を支えます。

▶主な配属先
市町村立小中学校

試験の種類

- 大 大学卒程度
- 先 大学卒程度(先行実施枠)
- 高 高校卒程度
- 経 職務経験者
- 資 資格免許職
- A 警察官A(大学卒)
- B 警察官B(大学卒以外)

※人事委員会の競争試験により採用する職種を掲載しています。(欠員の状況などにより募集しない職種もあります。)

福祉

大

福祉

児童や家庭に関する相談・調査・指導、福祉施設での生活支援などの業務に従事し、児童や家庭の福祉向上と自立支援に取り組みます。

▶主な配属先
児童相談所/児童自立支援施設/
障害児入所施設 など

司書

資料の収集、整理、保存など図書館の蔵書管理や、貸出、閲覧、調査相談などのカウンター業務のほか、利用者への情報提供等を通して、読書活動の推進に取り組みます。

▶主な配属先
県立図書館/県立学校

栄養士

給食の献立作成、子どもたちの栄養管理・指導、食生活改善、生活習慣病予防などの業務に従事し、県民の健康づくりと食育の推進に取り組みます。

▶主な配属先
保健福祉事務所/県立学校/
県立病院 など

選考による職種

上記の職種とは別に欠員の状況などに応じ、右記の各任命権者において随時、選考による採用が行われます。

主な職種	担当課	連絡先
獣医師、保健師、看護師、電気、職業訓練指導員など	総務部人事課	024-521-7033
県立病院職員(看護師・精神保健福祉士・社会福祉士・臨床検査技師)など	病院局病院経営課	024-521-7226
学芸員、船舶(航海、通信、機関)など	教育庁教育総務課	024-521-7755
警察官A・B(柔道・剣道)、警察官(情報処理)など	警察本部警務課	024-522-2151

募集状況はこちら!



好きなことを、福島のチカラに。

さまざまな職種で活躍中の先輩職員にインタビュー。

みなさんの「好きなこと」、そして仕事への思いを聞きました。

私は

福島の人が好き!

行政事務

土木部 都市計画課
令和6年度 採用

様々な業務を通して 福島を元気に!

都市計画課で屋外広告の業務や庶務を担当しています。屋外広告の業務では、業者の登録を行うほか、年一回の講習会や各種会議等を開催しており、条例等を読み込んで個別の質問に対応できた時にやりがいを感じています。その他、庶務として物品購入や他課からの照会対応、福利厚生等の業務を行い、職員が円滑に働けるサポートも行っています。仕事では、まず引継書を読んで自分なりに考えた上で先輩に聞き、ノートに書いて覚えます。市町村や業者からの質問は個々で対応が異なるため、積極的に対応して経験を積むようにしています。連携が強くコミュニケーションが活発な職場で、特にサポート職員の先輩とは、第一の相談先として、業務内外に関わらず、よく話しています。

私は県外出身ですが、震災後に福島県を訪れた際、被災した街並みを見たり被災された方のお話を聞いたりする中で、「私も福島の復興に貢献したい」と思い、県職員を志望しました。今後も県民や職場の方から信頼される職員を目指し、誠実に業務に取り組んでいきます。

福島県庁の仕事は多岐にわたりますが、頼れる先輩方がしっかりサポートしてくれます。ぜひ一緒に働きましょう!

わたしを表すKEY WORD

#お城巡り #野球 #ラジオ #読書

とある一日のスケジュール

- 8:30 始業、メールチェック
- 9:00 屋外広告物講習会の講義資料作成
- 11:00 他課からの照会対応
- 12:00 昼休み
- 13:00 メールチェック
- 13:30 屋外広告業者登録申請の手続き
- 16:00 市町村からの質問対応
- 17:15 終業

11:00 他課からの照会対応

総室内の庶務は、職員の皆さんが円滑に仕事を行うために欠かせない仕事です。物品の購入や他課からの照会への対応、福利厚生等、多岐にわたります。



13:30 屋外広告業者登録申請の手続き

屋外広告物に関する業務では、定型業務として屋外広告業者の登録や申請があり、その確認作業を上司と共にしています。



ほかの職員の仕事を
見てみよう!



いわき農林事務所 企画部 地域農林企画課
平成30年度 採用

届け!福島の食材に込められた こだわりと魅力

震災後に福島県産農産物への輸入規制がかけられていると知り、「県産野菜や果物を食べて育った私が、海外にその美味しさを伝えたい」と思い、県職員を志望しました。現在は、SNSやYouTube、PRイベントを通じて、農林業情報や県産農産物の魅力を発信しています。過疎地域の振興事業では農林業体験ツアーを企画。「美味しい」「また来たい」という声を聞くたび、やりがいを感じます。行政事務は、多様な業務に携わることで新たな興味を発見できる点が魅力です。現場で話を聞き、地域の課題に寄り添える職員を目指しています。



わたしを表す
KEY WORD

#うまいもん好き #仲良し3姉妹
#車持たず #富岡町

私は

福島のおいしいものが好き!

行政事務



ほかの職員の仕事を
見てみよう!



新採用職員サポート制度

〈先輩職員×新採用職員〉

新採用職員一人一人に同じ職場の先輩がついて、職場での基本的なルールや業務の進め方などを指導・助言します。

まずは意見を
聞かせてもらえる?

先輩職員
平成26年度 採用



私の意見を尊重して
もらえて嬉しいです。

新採用職員
令和6年度 採用



先輩職員:福島県には「新採用職員サポート制度」があります。これは、新採用職員一人一人にサポート職員がつき、職場での基本的なルールや業務の進め方等について、きめ細かく指導・助言を行う制度です。私は都市関連の許認可業務を担当しており、建設事務所や市町村への助言、議会対応等を行うほか、今年度は新採用職員のサポートも担当しています。政策について議論する際には、最初に相手の意見を聞き、対話を大切にしています。

新採用職員ならではの新しい視点が現行ルールの改善に繋がることもあります。
新採用職員:わからないことがあれば、まず自分なりに考えた上で先輩に聞くことでの確かなアドバイスをいただいています。疑問や不安な点を質問しやすい雰囲気なので、安心して業務に取り掛かれています。
先輩職員:現場経験がなくても学んだ知識を活かして状況を把握する力を持っているので、市町村

からの質問にも実情を踏まえた真摯な対応ができていて素晴らしいと思います。県外出身なのにいきなり本庁に配属になり、大変じゃないかと心配していましたが、全く問題ありませんでした。
新採用職員:そう言っていただけで嬉しいです。相談しやすい環境ですし、特にサポート職員の先輩には話しかけやすいのでとてもありがたいです。業務外でも趣味の話などの雑談も気軽にできて、メリハリのある職場です。

農業総合センター 安全農業推進部 発生予察課
令和6年度 採用

病気や害虫から 県の農産物を守ります！

福島県内各地の野菜や花きのほ場を巡回して病害虫の発生状況を調査し、その結果を基に防除情報を発信しています。調査地点が多く、県全域を網羅していることを入庁直後はかなりハードに感じていましたが、生産者の方から「情報を頼りにしている」と言ってもらえると、とてもやりがいを感じます。農家の両親の姿を見て育った私は、自然と農家の方々の力になりたいと思うようになり、県職員の農業職を志望しました。幅広い知識を習得し、現場の目線で生産者に寄り添ったサポートを心がけ、信頼される職員になりたいです。



わたしを表す
KEY WORD

#ゲーム #ラーメン
#水族館 #料理 #プール

農業



私は
福島の自然
が好き！

ほかの職員の
仕事を
見てみよう！



浜児童相談所 相談判定課
令和6年度 採用

子どもたちが笑顔で暮らせる 福島をつくる

児童相談所の心理判定員として、子どもとの面接や心理検査などを行っています。大学や大学院で心理学を学ぶ中で、自ら相談したりSOSを出せない家庭や子どもの存在を知り、福島県の子どもたちの笑顔を増やしたいと思い、県職員を志望しました。子どもの強みやできていることに注目して面接を進め、面接後に笑顔が見られると嬉しくなります。研修で得た新しい知識も日々仕事に活かしています。明確な答えのない対人援助職は悩むことも多い仕事ですが、子どもたち一人一人の個性や強みを活かせる支援者になりたいです。



わたしを表す
KEY WORD

#笑顔 #お肉 #読書
#音楽 #いわき巡り

私は
人を笑顔にできること
が好き！



ほかの職員の
仕事を
見てみよう！



心理

土木

南会津建設事務所 企画管理部 管理課
平成25年度 採用

安全・安心な暮らしの土台づくり

学生時代に東北建設事務所でインターンシップを経験し、「県民のために」という使命感で震災からの復興・復興に取り組む職員の姿に感銘を受け、県職員を志望しました。これまで主に道路整備や道路維持管理を経験してきました。数年前に携わった公園整備では、企画から工事完了までを一貫して担当。その公園について知人から「すごく良い場所なんだよ」と言われ、「私が担当した仕事なんだ！」と胸を張って紹介できたことが印象に残っています。今ある課題を見極め、土木職として何をすべきかを考え、実行できる職員になることが目標です。



わたしを表す
KEY WORD

#地元出身 #お酒好き #旅行
#美術館巡り #技術士

化学

福島県環境創造センター 環境放射線センター
分析・監視課
令和6年度 採用

郷土の安全・安心のために働きます

民間企業で働いていた経験を生かし、故郷の復興に貢献したいという思いで県職員へ転職しました。環境放射線センターでは、原子力発電所周辺地域の環境放射線の分析や監視を行い、地域住民の安全対策に取り組んでいます。私は主に海水や土壌の放射能濃度を測定しています。帰還困難区域に立ち入り、つるに覆われた家屋や、まるで時が止まったような景観を見るたびに、一刻も早く復興を実現したいと強く感じます。今後は放射線以外の分野にも挑戦しながら幅広い知識やスキルを習得し、県の復興・発展に寄与していきたいです。



私は
自分の技術を通じ貢献すること
が好き！



ほかの職員の
仕事を
見てみよう！



わたしを表す
KEY WORD

#ゴルフ #中途採用
#ジム #車 #料理

私は
新しい挑戦
が好き！



ほかの職員の
仕事を
見てみよう！



農業 土木



私は
福島の「おいしいご飯」
が好き!

相双農林事務所 農村整備部 農村整備第二課
令和6年度 採用

魅力ある農業農村を守り、
福島の未来をつくる!

震災復興を目的とした農地を整備する事業に携わり、早期営農再開に向けて農地の大区画化、用排水路や農道整備の設計・工事監督等を行っています。ドローンを使用した施工前の測量や施工確認では、農地や川の形状などの上空からしか得られない情報が印象深かったです。「田んぼが広がって田植えが楽になった」等と言われることにやりがいを感じます。安全で使いやすい農地を提供することで、地域農業を震災以前よりもさらに発展させていくことが私の目標です。10年先、100年先も福島の「おいしいごはん」が食べられるように、自分の仕事に向き合っていきたいと思っています。



ほかの職員の
仕事を
見てみよう!



わたしを表す
KEY WORD

- #運動
- #おいしいご飯
- #映画好き
- #サウナ好き
- #料理修行中

福祉



私は
イベント
が好き!

会津児童相談所 相談判定課
平成31年度 採用

子どもたちを
県民みんなで育む福島へ

児童相談所は子どもや家庭に関する様々な相談や支援を行う行政機関で、私は児童福祉司として、電話対応、面接指導、記録作成、日程調整といった「家庭を支えるマネージャー」のような役割を担っています。出産・育児を機に東京から会津に戻り、ハローワークでこれまでの経歴を生かせる県の機関を紹介され、採用試験を受けて転職しました。仕事と家庭を両立しやすい環境も魅力の一つで、時間単位で取得できる子育て休暇を活用し、子どもの授業参観や行事に参加しています。ワークライフバランスを大切に、仕事とプライベートをうまく切り替えて、一日一日を充実させていきたいです。



ほかの職員の
仕事を
見てみよう!



わたしを表すKEY WORD

- #転職
- #エンタメ
- #片付け整理整頓好き
- #コンビニ人間
- #本屋さん読書

林業研究センター 企画研修部
平成28年度 採用

豊かな福島の森林(もり)を
次の世代へ繋げる

私は昔から樹木が好きで、大学で植物分類学を学び、県内各地で調査を行う中で「福島県の自然」が大好きになりました。林業専攻ではありませんが、先輩方のサポートを受けながら働くことができます。現在は、新規林業就業者を育成する「林業アカデミーふくしま」の研修運営や研修生対応を担当しており、世界大会で入賞する等、修了生の活躍を聞くことが日々のやりがいです。

林業の魅力は「食」を支え、「家」を作り、「安全」を守る等、様々な分野に貢献できる点です。福島の林業をより良いものに近づけられるよう、知識と経験を積んでいきたいです。



私は
福島の「いきもの」
が好き!

林業



わたしを表す
KEY WORD

- #樹木好き
- #きのこ好き
- #林業アカデミーふくしま
- #日本酒好き
- #漫画・アニメ好き

ほかの職員の
仕事を
見てみよう!



農業総合センター畜産研究所 肉畜科
平成31年度 採用

福島のおいしい畜産物を全国に!

大学で行っていた野生動物の放射線影響に関する研究を通じ、県外の方々が復興に尽力する姿を見て「自分も地元の力になりたい」と思い、志望しました。現在は、酒粕を食べた牛の肉質調査研究や、全国の研究機関と共同で「牛肉のおいしさ」を明らかにする研究を行っています。特に、令和6年12月にデビューした県の新ブランド牛「福粕花(ふくはっか)」の研究チームの一員となれたことを嬉しく思います。県産畜産物のおいしさを全国に広めるため、品質の維持・向上に努め、生産者の所得増加につながるよう、積極的に生産者をサポートしていきたいです。



私は
「食べること」
が好き!

畜産



わたしを表す
KEY WORD

- #食事
- #運動
- #牛
- #温泉
- #キャンプ

ほかの職員の
仕事を
見てみよう!



いきいき働く

私たちの多彩なワークスタイル

STYLE

01 プライベートとの両立



農業
会津農林事務所
農業振興普及部
経営支援課
平成24年度採用

在宅勤務で通勤負担を軽減し、時間を有効活用

農業普及指導員として、農業者への技術指導や新規就農支援等を行っています。業務開始前に段取りを整え、「報連相」を徹底してムダを削減するようにしています。日頃から同僚や上司と情報共有を行うことで、突発的な業務にもチームで対応しています。ペーパーレス業務の普及により在宅でできる業務も増えたので、月に2〜3回は在宅勤務を利用しています。福島市から会津若松市までの通勤負担が減り、家事や情報収集に時間を充てられるようになりました。結婚休暇も活用してトルコに新婚旅行へ。休日は妻と一緒に家事や散歩を楽しんでいます。



遠距離通勤もリモートワークと併用で負担減に。

STYLE

02 多様な働き方



行政事務
県北地方振興局
県民環境部 環境課
平成23年度採用

各種休暇制度を活用して家族との時間や趣味を楽しむ

廃棄物処理の許認可事務を担当しています。子どもの送迎のため30分前倒して時差出勤したり、在宅勤務制度で研修等をオンライン受講したりと、時間を有効活用しています。仕事は優先順位をつけ、定時に終わらせるため段取りを工夫しています。処理件数が多い事務では、重要なポイントを押さえて進めつつ、手数を減らす改善点も考えます。子育て休暇や有給休暇を利用して子どもの行事や音楽ライブに参加しリフレッシュしており、休日は家族と買い物や公園に出かけます。子どもが成長したら、趣味のサイクリングやスノーボード旅行を一緒に楽しみたいです。



子どもの送迎など一緒に過ごす時間も確保。



子育て休暇や年次有給休暇を活用しおでかけも。

時代の変化に柔軟に対応しながら、働きがいのある・働きやすい環境づくりをすすめています。

ワークライフバランス・キャリアパスについて詳しくはこちらから▶▶



STYLE

03 女性活躍



行政事務
文化スポーツ局
文化振興課 主幹
平成11年度採用

計画的な段取りと周囲の協力で育児と仕事を両立

現所属の文化振興課では、大ゴッホ展、声楽アンサンブルコンテスト、県総合美術展覧会等、文化の力で人と地域を元気にするための様々な取組を担当しています。県民の皆さんのたくさんの笑顔を見ることができ、関係者と一丸となってやり遂げた後には大きな達成感を得られる仕事です。

育児との両立のため、仕事では不測の休みに備え、優先順位、データや書類の整理を意識しています。夫との協力、両親や同僚の理解とサポートに支えられてきました。休日や休暇を利用して、学校行事や部活動の応援にも積極的に参加。子どもたちとの時間が仕事の原動力にもなっています。

略歴	配属年	H11	H14	H17	H25	H27	H30	R2	R5	
地域	東北	東北	県庁	東北	県庁	東北	県庁	東北	県庁	
職名	主事	社会福祉主事	主事	副主事	主事	主任主事	企画管理部長	主幹兼企画管理部長	主幹	
所属	東北教育事務所総務課	生活保護グループ	東北保健福祉事務所	情報政策課	企画調整部	保健福祉部児童家庭課	福島県立医科大学事務局企画財務課	総務部職員業務課	図書館企画管理部	文化スポーツ局

STYLE

04 育児との両立



行政事務
企画調整部
地域振興課
平成26年度採用

男性育休は「当たり前」。理解ある職場で引継ぎもスムーズに

県内の地域おこし協力隊の活動の充実と定住・定着に向け、市町村の担当者や隊員向けの研修会の企画等を行っています。隊員が地域で活躍する姿を見るたび、やりがいを感じます。

子どもの新生児期は昼夜を問わずミルクやオムツ交換が必要でしたが、育児休暇を3か月取得し、夫婦で協力しながら乗り越えました。男性育休は「当たり前」という環境で、仕事の引継ぎもスムーズでした。休日は子どもが興味を持つ場所に出かけ、「奥会津ビジターセンター」では、ツキノワグマの毛皮に触れ、只見線のジオラマを見て、家族で楽しい時間を過ごしました。

略歴	配属年	地域	所属
	H26	県庁	保健福祉部 保健福祉総務課
	H28	南会津	南会津建設事務所 総務部 用地課
	H31	東北	本宮市派遣
	R4	県庁	企画調整部 地域振興課



働き方改革の取り組み例

●テレワーク

在宅勤務

自宅から職場のパソコンを遠隔操作して業務を実施。

サテライトオフィス

県庁西庁舎11階、郡山合同庁舎南分庁舎2階、旧会津保健福祉事務所新館2階にあるサテライトオフィスで業務を実施。

働き方改革の取組について詳しくはこちらから



福島県職員リアルVOICE

令和6年度アンケート結果より
対象：採用2年目職員 112名

「県職員になって良かった・まあ良かった」と答えた職員の割合

93%

●県職員になって良かったと思う理由は？

県ならではの大規模な事業に携わることができるから。

様々な業務に携わることができ、業務を直接県民に還元することができるから。

県民の皆様に感謝の言葉をもらった時にやりがいを感じます！

今まで知らなかった福島県の魅力や実態を知ることができるから。

福利厚生がしっかりしていて、働きやすい職場だと感じています。

●職場の雰囲気は？

上司や先輩職員も優しく、なごやかな雰囲気です。仕事ができる環境です。

先輩職員に気軽に相談しやすく、適宜指導もしてもらえるため、仕事がしやすいです。

上司にも意見を言いやすく、上司からの確かなアドバイスをもらえており、風通しの良い職場だと思います。

●入庁前後のギャップは？

職員間でコミュニケーションがよく取れていて、職員間の交流が盛んであることに驚きました。

実際に入庁して、全く想像もつかなかった部署に配属となり、県職員の職務範囲の広さに驚きました。

自分の所属している部署の職員だけでなく、他の部署の職員や県民の方、業者の方と関わる機会が多いです！

